

問題カード

暮らしを考える会のリーダー（76歳、男性）が、この会の主催で3年間続けてきたお茶会を、今年はメンバーだけで運営すると、突然保健師に言ってきた。

これをきっかけに新しいメンバーの募集を中止したいとのこと。お茶会は住民の協力を得て実施しており、この会のPRの場にもなっていた。

あなたは、これに

Yes ***OR*** **No** ?

（ 賛成する ）

（ 反対する ）

問題カード

女性メンバー3人が保健師に、定例会では男性ばかりが意見を言い、近頃はリーダーからも発言を求められないと不満を訴えた。メンバーの役割は、当初保健師が定例会に参加していた頃は、希望を聴いて任期を決めて分担されていた。今は男性メンバー主導になっており、女性メンバーはお茶の準備や記録をすることが当たり前で、意見も言いにくくなり、もう会を辞めたいと言ってきた。

あなたは、この決断に

Yes ***OR*** **No ?**

(賛同する)

(賛同しない)

問題カード

結成2年目の暮らしを考える会は、保健師をととても頼りにしており、定例会に毎回参加を依頼し、必ずアドバイスを求めている。決め事では保健師の意見を聞いて、たいがいその通りにする。

次年度も定例会への参加をお願いしたいと言われた。

あなたは、これを

Yes *OR* **No** ?

(承諾する)

(承諾しない)

問題カード

暮らしを考える会のリーダーに、A市より、今年隣接市で開催され、全国から視察団が来る「住民主体の地域づくり♥成果発信サミット」での(1)シンポジストの依頼と、(2)活動紹介ブースの開設依頼が来た。

リーダーは、(2)であれば皆で取り組めると考え、(2)のみ承諾したという。

あなたは、この決断に

Yes ***OR*** **No ?**

(賛同する)

(賛同しない)

問題カード

暮らしを考える会の女性グループは、健診を普及する役割を担っており、住民への呼びかけ頑張っていた。

メンバーの1人は脳梗塞になり、一時期活動を休んでいたが、日常生活や会話には支障がない程度に回復した。しかし、活動が続けてきたメンバーはみな、「あの人にこの活動はもう無理やね」と保健師に言います。

あなたは、この意見に

Yes ***OR*** **No ?**

(賛同する)

(賛同しない)

問題カード

あなたは、これに

Yes ***OR*** **No ?**

() ()

問題カード

あなたは、これに

Yes ***OR*** **No ?**

() ()

問題カード

あなたは、これに

Yes ***OR*** **No ?**

() ()